

令和六年度入学試験問題

小 論 文

令和六年二月二十五日

自 十二時〇〇分

至 十四時三十分

答案作成上の注意

- 一 この問題冊子の総ページ数は十六ページです。
- 二 解答用紙は一枚、下書き用紙は一枚です。
- 三 解答はすべて解答用紙の所定箇所に縦書きで記入しなさい。
- 四 受験番号は解答用紙の所定箇所に必ず記入しなさい。
- 五 配付した解答用紙は持ち出ししてはいけません。
- 六 試験終了後、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- 七 この問題冊子の裏表紙に、試験時間中に机の上に置いてよいものを記載しています。

以下は人間の心とからだに関する文章です。五つの資料から読み取った内容を踏まえて、自分の論旨にふさわしい題を解答用紙冒頭の所定欄に記入し、一二〇〇字以内で小論文を作成しなさい。その際、少なくとも三つの資料を取りあげ、言及した資料の番号をすべて解答用紙末尾の所定欄に記入すること。出題にあたっては、原典の一部を変更ないし省略したところがある。なお注はすべて出題者による。

【資料一】

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(河野哲也『へ心』はからだの外にある―「エコロジカルな私」の哲学』日本放送出版協会、二〇〇六年)

〔注一〕 山内得立『実存と所有』岩波書店、一九五三年。

〔注二〕 デカルトは、「私とは何か」という問いに対して、「考えるものである」と解答する。私の本質は「考える」という心的作用にあり、コギト(「私は思う」という作用)は、身体を含めた物的世界から独立しているという意味で、純粋な思惟作用を意味する。

〔注三〕 J・J・ギブソン著、古崎敬ほか訳『生態学的視覚論』サイエンス社、一九八五年。

【資料一】

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(ダナ・ハラウエイ著、高橋さきの訳『猿と女とサイボーグ―自然の再発明』青土社、二〇〇〇年)

〔注一〕 敵の攻撃を防ぐために、石や土などで作られた陣地のこと。

〔注二〕 思想の体系や傾向、ものの考え方のこと。ここではそれぞれの学問分野で支配的な観念。

〔注三〕 革新的、急進的、過激な立場のこと。

〔注四〕 アメリカの数学者ウィーナーが提起した科学理論で、生物の行動と通信機械の動作の類似性への注目から始まり、広く通信や自動制御、神経系統、脳の生理作用までを統一的に扱おうとする。サイボーグやサイバーの語源となる。

〔注五〕 観念や精神などの根底にあるものは物質であるとする哲学的立場。

〔注六〕 あらゆる存在を観念に還元しようとする哲学的立場。アイディアリズム。

〔注七〕 対立・矛盾する二つの事柄を合わせることにより、より高い次元の結論に結びつける思考法。

〔注八〕 人物の性格や特徴を際立たせるために、その人物を誇張したり歪曲させたりして表現すること。

〔注九〕 異性に対して恋愛感情・性的な感情を示す人間の性のあり方のこと。

〔注十〕 ハーレクイン・エンタープライズ社が刊行している、女性向け恋愛物語で、それらの本に共通するストーリーのパターンのことも指す。

〔注十一〕 金属やガラス、半導体などの表面を、酸やアルカリなどもつ腐食作用を利用して加工する技法のこと。

【資料三】

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(ベンジャミン・リベット著、下條信輔・安納令奈訳『マインド・タイム―脳と意識の時間』岩波書店、二〇二一年)

〔注一〕 特定の出来事に対する気づきのこと。

〔注二〕 一〇〇〇分の一秒のこと。

〔注三〕 事前に指示された信号があらわれたら出来るだけ早くボタン押しをする課題のことで、信号があらわれてからボタン押しをするまでの時間(反応時間)を計測する。

【資料四】

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

(磯野真穂『なぜふつうに食べられないのか―拒食と過食の文化人類学』春秋社、二〇一五年)

〔注二〕 クリフォード・ギアツ著、吉田禎吾ほか訳『文化の解釈学Ⅰ』岩波書店、一九八七年。

〔注三〕 拒食や過食の原因を不適切な親子関係にあるとする考え方。

〔注四〕 日常生活における行為や思考、知覚を生み出す原理として働く心理諸傾向の体系。

〔注五〕 Body Mass Index の頭文字をとったもので、体重と身長から算出した肥満度を示す指数のこと。

【資料五】

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(鎌田茂雄『維摩経講話』月刊ペン社、一九八二年)

〔注一〕 悟りの妨げと思われる煩惱は、実は悟りと不二であり、逆に煩惱がなければ悟りはないとの考え。

〔注二〕 煩惱と悟りのように相反すると考えられる心の働きは、実際には表裏一体か、あるいは連続するものであつて、二つに分けられないとする立場。

〔注三〕 古代インドの商人で釈迦の在家の弟子、ヴィマラ・キールティの中国語の名称。維摩を主人公とする『維摩経』は在家の維摩の角度から空の思想を説く仏教経典である。

〔注四〕 不二を体得することによつて得られるこだわりのない自由な境地。

試験時間中に机の上に置いてよいもの

- 本学受験票
- 大学入学共通テスト受験票
- 配付した問題冊子等
- 黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）
- 鉛筆キャップ
- シャープペンシル
- 消しゴム
- 鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
- 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しにくいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）
- 眼鏡
- ハンカチ
- 目薬
- ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）